



3 中学校圏域に 地域包括支援センターが新設

(写真: 南部地域包括支援センター)

地域包括支援センターは、高齢者が住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるように、健康・介護・生活面に関する相談に対応する地域の総合相談窓口です。

平成 29 年 4 月 1 日から、既存の市直営の富里市地域包括支援センターを基幹型とし、新たに 3 つの中学校圏域に委託型の地域包括支援センターを設置しています。

平成 28 年度各会計歳入歳出決算を認定

保育士処遇改善事業補助金、クリーンセンター進入路改修工事 ほか
一般会計補正予算（第 2 号）1 億 588 万 2 千円を可決
教育委員会委員（再任、新任）2 名を同意

- ・ 9 月定例会の議決結果と議案、議案の内容 P2
- ・ 決算審査特別委員会報告 P3
- ・ 常任委員会の活動から P4
- ・ 一般質問 P4, 5, 6
- ・ 次回定例会の予定、傍聴のご案内、編集後記 P6

9 月定例会は、8 月 31 日から 9 月 28 日までの 29 日間で開かれました。
市長から、議案 9 件、同意 2 件、認定 1 件が提出され、それぞれ可決しました。
また、委員会提出議案が 2 件提出され、それぞれ可決しました。
一般質問は、8 人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

9月定例会の議案と議決結果		付託委員会	結果	市民クラブ								公明党			とみの風			無会派				賛成	反対
				相川光規	野並慶光	岡野耕平	田口勝一	戸村喜一郎	高橋益枝	猪狩一郎	栗原恒治	大川原きみ子	布川好夫	江原利勝	井上康	高橋祐子	窪田優	中間幸一	櫻井優好	鈴木英吉	柏崎のり子		
総務＝総務建設常任委員会　文教＝文教厚生常任委員会　決算＝決算審査特別委員会 全＝賛成全員　多＝賛成多数　否＝賛成少数　継＝閉会中の継続審査 ○＝賛成　×＝反対　退＝退席　欠＝欠席 【継】＝前定例会以前からの継続案件 ※櫻井優好議員は議長のため採決に加わっていません。																							
番号	件名																						
市長提出議案																							
同意第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	—	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
同意第2号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	—	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
議案第1号	富里市税条例等の一部を改正する条例の制定について	総務	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	16	1
議案第2号	富里市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
議案第3号	千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組合同規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
議案第4号	富里市道路線の認定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
議案第5号	平成28年度富里市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
議案第6号	平成29年度富里市一般会計補正予算（第2号）	総務 文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
議案第7号	平成29年度富里市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
議案第8号	平成29年度富里市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
議案第9号	平成29年度富里市介護保険特別会計補正予算（第2号）	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
認定第1号	平成28年度富里市各会計歳入歳出決算の認定について	決算	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	16	1
委員会提出議案																							
委員会提出議案第1号	国における平成30年度教育予算拡充に関する意見書について	—	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
委員会提出議案第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	—	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
請願・陳情																							
請願第5号	成田空港との共栄を基本とした地域振興策の策定に関する請願	総務	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	16	1
請願第6号	「国における平成30（2018）年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0
請願第7号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	17	0

議 案 の 内 容

同意1	教育委員会委員の會田直子氏が平成29年9月30日をもって任期満了となるため、同氏を再度任命いたしたく議会の同意を求めるもの	議案6	歳入歳出それぞれ1億588万2千円を追加し、総額を156億7,737万2千円とするもの
同意2	教育委員会委員の武井勝彦氏が平成29年9月30日をもって辞職することとなったため、新たに田口明氏を任命いたしたく議会の同意を求めるもの	議案7	歳入歳出それぞれ2億6,749万5千円を追加し、総額を77億1,930万1千円とするもの
議案1	地方税法及び航空機燃料譲与税法の一部を改正する法律が公布されたことにより、固定資産税の負担軽減措置の整理、軽自動車税におけるグリーン化特例の延長など所要の改正を行うもの	議案8	歳入歳出それぞれ2,407万9千円を追加し、総額を9億8,503万7千円とするもの
議案2	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の改正内容を参酌し、支給認定証を任意交付化するなど所要の改正を行うもの	議案9	歳入歳出それぞれ1億4,960万7千円を追加し、総額を29億5,271万5千円とするもの
議案3	軽自動車税の賦課徴収に関する申告書の受付事務について、千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務に追加すること及び共同処理する事務の追加に伴う規約の一部を改正することについて協議するもの	認定1	平成28年度一般会計及び国民健康保険特別会計など5特別会計並びに水道事業会計の歳入歳出決算について、議会の認定を求めるもの
議案4	七栄北新木戸土地区画整理事業に伴い整備した道路1路線及び開発行為により整備された道路2路線を認定しようとするもの	委員会提出1	国に対し、必要な教育予算を確保することを強く要望する意見書を提出するもの
議案5	平成28年度富里市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について、地方公営企業法第32条第2項の規定により、議会の議決を求めるもの	委員会提出2	国に対し、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求める意見書を提出するもの

◆国における平成30年度教育予算拡充に関する意見書
（提出先）内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

◆義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
（提出先）内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

平成28年度富里市各会計歳入歳出決算審査報告

委員長 戸村喜一郎

平成28年度の一般会計及び国民健康保険特別会計などの特別会計の決算総額は、歳入が275億4,483万9,818円、歳出は、262億9,225万7,460円となっており、実質収支は、10億9,654万5,979円の黒字、本年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は、2,790万9,382円の黒字となっている。

次に、地方公共団体の財政状況の分析に用いる普通会計における財務分析の数値を前年度と比較すると、財政力指数については、0.78で、前年度と比較して0.01ポイント上昇し、改善の状況が見られる。しかし、経常収支比率については、92.4%で、前年度と比較して1.1ポイント上昇し、さらに財政構造の硬直化の傾向が見られる。

また、実質公債費比率は、4.5%で、前年度と比較して0.8ポイント上昇しており、地方債現在高は、174億5,196万9,000円で、前年度と比較して2億8,787万6,000円の増加となっている。

一般会計の歳入の根幹をなす市税の徴収率は、88.26%で、前年度と比較して2.16ポイント上昇し、市税収入済額は、3億1,602万7,513円の増加となっている。

水道事業会計決算における経営状況は、水道事業収益は、前年度と比較して0.12%増加し、水道事業費用は、前年度と比較して3.92%減少したことから当年度純利益は、前年度と比較して104.25%増加の7,602万1,825円となっている。

このような状況を踏まえた上で、本決算審査特別委員会は、9月14日、15日、19日及び20日の4日間にわたり、3階第3会議室において、市長、副市長、教育長及び関係部課長等の出席を求め、慎重に審査いたしました。

審査の過程においては、市当局より提出された資料について、各委員が内容を確認・精査し、活発な議論を経て適正で効率的な予算の執行について、市当局の見解をただしました。

なお、今回の審査においても、執行部から多くの資料を用意していただいたところであるが、さらなる審査の効率化のため、決算書や補足資料の内容を検討し、充実していただきたいとの意見がありました。

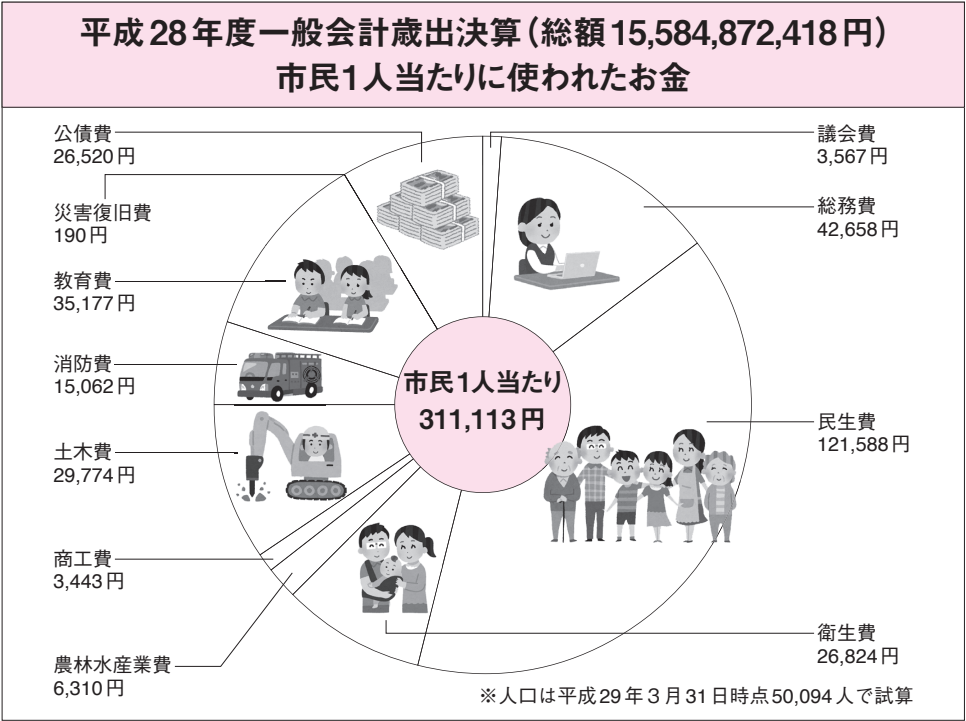
審査の結果、監査委員の意見書のとおり、各会計とも計数については誤りのないものと認められました。

今後の予算の執行に際しては、「最少の経費で最大の効果を上げるよう」より一層の検討を加え、これまで以上に効果的・効率的な市政運営に努め、市民の期待にこたえるための予算執行となるよう、特に次の事項について適切な措置を期待し、報告いたします。

- 1 市税等自主財源の適正な収入確保対策を講じ、引き続き徴収率の向上に努めること。また、国民健康保険税のさらなる滞納対策に取り組むこと。
- 2 ふるさと応援寄附金について、さらなる啓発により寄附金募集に努めるとともに、有効な活用を図ること。
- 3 市で採用している電算システムについて、他市との比較検討も含め、その妥当性を検証すること。

- 4 委託業務及び補助金等について、業務執行に当たっては、常に進捗状況の把握に努め、事業実績の効果等検証に努めること。
- 5 消防団負担金について、多岐にわたる消防団活動に対する補助等の充実を図ること。
- 6 ジョイント・スクール推進事業について、いじめ・不登校の未然防止に努め、児童・生徒が安心して学校生活を送ることができる環境づくりを推進すること。
- 7 子ども・子育て支援施設の維持、管理及び更新にかかる費用の妥当性を常に検証し、事業内容の充実を図ること。
- 8 高齢者地域コミュニティ形成事業について、敬老会等の事業内容の把握に努め、さらなる地域コミュニティの形成に向け検討すること。
- 9 健康増進事業や老人クラブ助成事業など、市民の健康増進を図る施策の充実に努めること。
- 10 介護サービス事業について、多様な福祉ニーズの把握に努めるとともに、サービスが十分に活用できるようさらなる丁寧な対応と周知を図り、福祉施策の充実を図ること。
- 11 すいかの里生産支援事業について、新たな事業展開及び制度の充実を図り、事業促進を図ること。
- 12 空家等対策事業について、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼさぬよう実態等を把握し、適正な情報管理のもと、速やかな対応に努めること。
- 13 木造住宅耐震補助事業推進について、防災、減災、住みやすいまちづくりのために制度の周知に努め推進すること。

以上のとおり要望を付し、認定第1号平成28年度富里市各会計歳入歳出決算の認定については、採決の結果、賛成全員にて、原案のとおり認定すべきものと決定しました。



決算審査特別委員会を設置

委員長 戸村喜一郎

副委員長 大川原さみ子

委員 高橋祐子、相川光規、野並慶光、中間幸一、高橋益枝



常任委員会の活動から

総務建設常任委員会

総務建設常任委員会は、付託された議案6件、請願1件の審査、現地調査を行いました。その過程における委員からの質疑と、市の担当部門等からの答弁の主なものをお知らせします。

議案第1号 富里市条例等の一部を改正する条例の制定について

地方税法及び航空機燃料譲与税法の一部を改正する法律の公布に伴い、家庭的保育事業の用に供する家屋及び償却資産等に対する固定資産税等の負担軽減措置、配偶者控除の見直しに伴う規定の整備、軽自動車税のグリーン化特例の延長について改正を行うものです。

問 平成31年1月1日の施行期日までの周知時期等については。

答 平成30年1月1日から12月1日までの所得に対しての適用であり、申告は平成31年です。税務署等と同時期に、ホームページ・広報等で周知を行います。

問 軽自動車のグリーン化特例に関して、自動車メーカーによる偽装等への対応は。

答 軽自動車所有者へ通知し、不足となる額については偽装による改ざんを行った自動車メーカーへ請求します。

議案第6号 平成29年度富里市一般会計補正予算(第2号)

クリーンセンター進入路改修工事807万9000円の増額は、前面市道01-006号線の拡幅工事に伴い、進入路の改修を行うものです。

問 当初予算に計上できなかった理由は。

答 当初予算策定時には、前面市道の改良工事に着手できるかの判断ができなかったためです。

問 来客用駐車場につき、障害者用のスペースの設置については。

答 台貫奥の既存舗装部分等を利用して対応します。

消費生活支援事業、キャラクター制作委託料85万5000円の増額については、消費生活センターのマスコットキャラクター、とみリンの着ぐるみを制作するものです。

問 なぜキャラクターの決定から5年たつてからの制作なのか。

答 通年でも交付を受けている消費者行政促進事業補助金につき、国の補正予算により啓発などに係る経費を補助対象とする補助金が採択されたためです。

問 どのような活用方法を考えているのか。

答 本市、消費者行政推進連絡協議会が開催するシンポジウムや産業まつり等、さまざまな啓発の機会において活用していきます。



文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は、付託された議案4件、請願2件の審査、現地調査を行いました。その過程における委員からの質疑と、市の担当部門等からの答弁の主なものをお知らせします。

議案第2号 富里市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

問 国の制度改正に伴う支給認定証の任意交付化による、保護者及び行政のメリット、デメリットは。

答 保護者及び行政において、支給認定証の交付に係る事務の負担が軽減されます。なお、支給認定証の交付がなくても、保育における資格審査において不都合は生じません。

議案第6号 平成29年度富里市一般会計補正予算(第2号)

問 保育士処遇改善のための私立保育園運営助成事業900万円の増額について、対象施設は何園か。

答 既存の私立保育園3園と、現地調査を行った保育園1園及び委託費の関係で当初予算に計上している小規模保育施設1施設分を見込んでいます。

問 事業費の確定に伴う経済対策臨時福祉給付金事業2445万円の増額について、1人につき3万円支給の年金生活者等支援臨時福祉給付金の申請率94・5%に対し、1人につき3000円支給の臨時福祉給付金の申請率78・3%となった要因は。

答 給付金の額が申請率の低さに結びついていると判断しています。

議案第7号 平成29年度富里市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

問 基金積立事業1億4567万3000円の増額について、3月までの国民健康保険の運営に対し支障がないか、今の時点での予算上ではどのように考えているか。

答 今回、一般会計からの法定外繰り入れを除いた後でも、2億円以上が特別会計に残ったため、基金の適正額について類似団体をみて検討した結果、2分の1を基金に積み立てる形で調整を行いました。

議案第9号 平成29年度富里市介護保険特別会計補正予算(第2号)

問 準備基金積立事業1億223万1000円の増額について、保険料を下げるために取り崩す考えはあるか。

答 平成29年度をもって6期が完了するが、介護認定者が増加しており、給付費が今後も膨らんでいくこと及び6期に予定していた施設整備の進捗の遅れに伴い、7期分の負担が膨らむことが予想されることから、今後、基金の取り扱いについては、十分検討しながら進めていきたい。

一般質問

※本文は質問者自身の原稿によるものです。

通告項目

高橋益枝

- (1) 空き家対策について
 (2) 教育関係について
 (3) ドローンによる災害対策について
 (4) 防犯ボックスの設置について

江原利勝

- (1) 防災拠点環境整備について
 (2) 大型車両規制について
 (3) 投稿アプリ導入について
 (4) 市長選挙について
 (5) 教育について
 (6) 施設ネット予約について
 (7) イノシシ対策について

高橋祐子

- (1) 地域経済循環分析について
 (2) 災害対策について
 (3) 女性特有のがん検診事業について
 (4) 印旛郡市消防操法大会について

岡野耕平

- (1) 防災について
 (2) 富里市の今後の発展について

大川原きみ子

- (1) 高齢者の外出支援について
 (2) 子育て支援と高齢者多世代交流の推進について
 (3) がん検診総合支援事業
 (4) ハート・プラスマークについて

窪田 優

- (1) 学校教職員の労働環境について
 (2) 避難所について

中間幸一

- (1) 富里市内幹線道路の現状と今後の取り組みについて
 (2) 富里市内の公共交通の現状と今後の取り組みについて
 (3) 富里市内乗用車・軽自動車の登録台数の現状と今後の取り組みについて

柏崎のり子

- (1) 介護保険について
 (2) 保育について
 (3) 納税緩和制度について

高橋益枝

問 空き家対策について



答 1746件のうち1062件調査しました

問 進捗状況について。

答 残り684件の調査と調査結果のデータベース化を行うため、引き続き調査業務を行っています。

問 対策計画の策定について。

答 今年度実施中の調査業務により現状を把握し、その結果を受けて取り組んでまいります。

問 空き家バンクについて。

答 国では、全国版空き家バンクの構築を進めているところであり、市としては、その内容を把握するため説明会に出席し、独自の空き家バンクを立ち上げるか、全国版空き家バンクに参加するかについて、検討しています。

『教育関係について』

問 教職員の多忙化について。

答 平成25年OECD国際教育指導環境調査により、日本の教員が世界一多忙であるという結果が出ています。多忙化解消に向けた5つの取り組みにより支援しています。1つ目は管理職における教職員の出退勤時間の把握による労務管理。2つ目は市内共通で学校閉庁期間を設けることなどによる休暇取得の促進。3つ目は学校における各種調査・交渉の軽減。4つ目は各種会議・研修の効率的な運営による実施日数の削減。5つ目は非常勤職員等人的配置による教育活動への支援となっています。

問 いじめの現状について。

答 1学期末時点で、小学校で23件、中学校で6件、計29件ありました。24件が解消しております。

江原利勝

問 公衆無線LANの設置検討は



答 市役所玄関ロビーへ設置予定です



市役所で使える無線LAN

問 現在利用できる市民サポーターセンター、図書館を含め、市民への周知については。

答 職員、また、張り紙による対応です。

『大型車両規制について』

問 周辺住民の方、自治会からの苦情で4回目の質問です。工業団地隣接会社への大型車進入は工業団地側からの条件とし、郵便局側からの進入は禁止すべきでは。

答 警察は6月から進入条件を変更し、以降更新時、許可変更と聞いています。

『市民からの情報提供について』

問 市民が協力し、気がついたところを写真付き投稿アプリ導入や、電話での異常発見通報にフリーダイヤル導入の考えは。

答 総合的に調査検討し、課題とします。

『市長選挙投票日について』

問 統一地方選挙と市長選挙同時開催が可能の場合、費用の試算比較と最終決定は。

答 同時開催の場合、約400万円の差額が出ます。決定は選挙管理委員会です。

『施設ネット予約について』

問 検討経過について。

答 ホームページで各施設の予約状況について、随時公開を予定しています。

『イノシシ対策について』

問 現状と今後の対応策について。

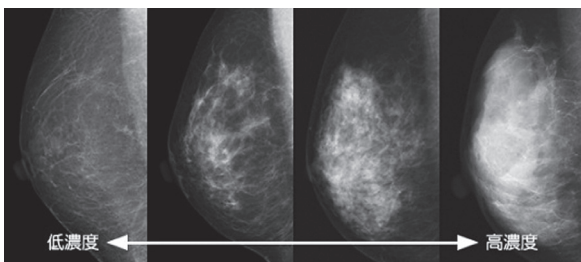
答 捕獲を中心とした被害防止に努めます。

高橋祐子

問 乳がん検診での「高濃度乳房」の通知について



答 国の指針が示されれば通知します



がんが見えにくい高濃度乳房 (画像提供: GEヘルスケア・ジャパン)

問 乳がん検診のマンモグラフィで異常が見えにくい高濃度乳房について、がん見落としを防ぐためにも、高濃度乳房を受診者に通知すべきではと提案してきた。通知体制が未整備のこともあり、現在、本市は通知していないが、平成29年度中にも国は指針をまとめるのと。そうなれば、市は通知に踏み切るか。

答 通知した後の対応についても体制が整えば、通知したいと思います。

『北部コミセンの非常用電源の備えについて』

問 現在、災害時の業務継続計画を策定している中において、日吉台出張所が入る北部コミセンには、非常用電源の備えが全くない点について検証をされたのか。

答 非常用電源がない前提で、業務継続を検討しています。

問 6月補正で北部コミセンの空調機取りかえ工事費の予算計上もあったが、その際なら検討はしなかったのか。

答 検討はしたが、同時期の整備には至りませんでした。北部の中心をなす業務継続のために、継続して考えてまいります。

岡野耕平

問 富里市地域防災計画があり、独自の計画とは



答 市の特性を災害ごとに考慮した対応です

問 防災について、医師会、JA、商工会、富里市商工業促進協議会、社会福祉協議会、住民や事業所等との連携や対応は十分か。

答 47の団体や事業所等と災害時の応援協定を整えています。

問 ライフラインが全て途絶えた状況は想定しているか。

答 防災アセスメント調査結果に基づき、災害対策を進めています。

問 新橋・中沢・立沢地区で土砂災害防災訓練を行ったが、得られたものは。

答 防災訓練の意識の向上、防災に対する啓発、災害発生時の各関係機関との連絡調整です。

問 避難施設での女性や子育てに配慮した避難所運営とは。

答 飲料水、食料のほか、粉ミルク、紙おむつ等女性や子育てに配慮した物資の備蓄です。

問 防災の窓口が市民活動推進課だが、防災課の設置の考えは。

答 専門の部署の設置も含め考えています。

『魅力ある富里をつくるに当たって』

問 空港から市道310093号線を活用して、酒々井アウトレットへの国道296号のバイパス道路の検討は。

答 必要性は理解しています。

問 魅力ある富里市にしていくなためには今のままでよいと考えるか。

答 富里市が自立し、持続して行くためには市街化調整区域を含め、暮らしやすい環境を整えることが必要と考えます。

大川原きみ子

問 高齢者の外出支援について



答 次期介護計画で早期実施に向け検討します

問 高齢者の外出支援として十分にデマンド交通は成り得ていると判断しますか。

答 高齢者に特化した形でなく、公共交通の位置づけとして順調に推移しています。

問 高齢者に特化したデマンド交通ではないとの答弁ですが、市の高齢化を見据えて早急な対応が必要と考えます。また、高齢者福祉政策では介護支援移送サービス等の実績も減少しています。今後の外出支援について見解をお伺いします。

答 現在、第7期介護保険事業計画のニーズ調査からも外出等のニーズは高く、検討していかなければと認識しています。

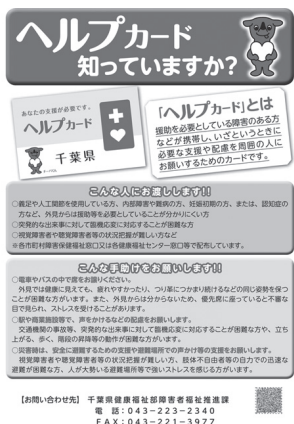
問 課題認識はしているものの高齢者外出支援のこれからについてお伺いします。

答 第7期介護保険事業計画(平成30年、31年、32年)の早い時期に実施に向けて検討していきたいと考えています。

『ハート・プラスマークについて』

問 体の内部に障がいがあっても、外からはわからない方が、周りの方に理解と支援が必要として生まれたのがハート・プラスマークです。県のヘルプカードが同じ目的で作成されました。この周知方法についてお伺いします。

答 公共施設・ホームページ・広報で周知いたします。



ヘルプカード (出典: 千葉県)

窪田 優

問 市内小中学校は多機能電話機にするべきです



答 10校中9校は更新、残りは日吉台小学校です

問 働き方改革は、まず中学校、小学校の先生からと思っています。公立学校の教員は時間外手当が支給されない特種な給与制度で、勤務時間の線引きがおろそかになっています。平日の勤務時間は11時間以上、中学校教諭の57%が過労死ラインの月80時間を超える時間外労働になっているようです。小学校の先生も約33%がそのようであります。10年前から30分から40分延びていると言われて深刻です。中学校の部活動は重要ですが、先生の負担の最たるもの。部活動の指導を外部人材が担う「部活動指導員」の導入の見通しについて。

答 現在2中学校が、ボランティアでお願いしています。

問 新聞によると、先生の長時間勤務改善に「スクールサポータースタッフ」を全国で3600人分配置として、人件費補助約15億円計上との報道がありました。市にも期待できますか。

答 47都道府県、県内54市町村で割り返すと1校分程度は可能と思います。

問 学校の防犯カメラは平成27年12月議会でも取り上げましたが、予算化は検討されましたか。

答 1施設75万円と考えています。有利な財源確保を視野に整備を検討いたします。

『避難所について』

問 市原市は「避難場所の体育館の鍵を町会が合い鍵を保管」としましたが、本市の考えは。

答 市原市と市域の面積が違います。富里市は市職員が安全確認の上、解錠します。



中間幸一

問 市内幹線道路の現状と今後の取り組みは

答 県と協議し、各事業の推進を要望しています

問 市内幹線道路の現状と今後の取り組みについて。

答 国道296号、409号の2路線。県道は5路線。合計7路線。県が所管する道路の整備や維持管理等に関する協議を実施し、各事業の推進を要望しています。

問 東関東自動車道富里インターの状況と一日の利用台数は。

答 利用台数は平均で約1万4500台。

各種産業分野の流通や人の流入など、本市発展の上で重要な役割を担っています。

問 都市計画道路3・4・20号日吉台地区先日吉倉離山の現在進捗状況は。

答 今年度は全体で18件あるうちの7件の移転補償及び用地買収を予定、現在移転補償調査及び用地取得に係る不動産鑑定を行っているところです。

『市内公共交通の現状と今後の取り組みについて』

問 路線バスの現状と路線の協力関係は。

答 千葉交通㈱が運行する市内路線バスは本市における公共交通の主軸となっています。富里市地域公共交通会議などを活用し、バス事業者等と協議を重ね、公共交通体系の充実に努めてまいります。

問 高速バスの利用状況は。

答 一日16便を運行。平成28年度の利用者数は、19万8052人となっています。

『市内の乗用車、軽自動車の登録台数の現状と今後の取り組みについて』

問 市内の乗用車、軽自動車の登録台数は。

答 乗用車の平成27年度登録台数は2万1487台。四輪軽自動車の平成29年4月1日現在登録台数は1万6607台です。



柏崎のり子

問 介護保険改悪は負担ふやし利用抑制、影響は

答 2割負担は認定者全体の6・4%です

問 介護保険制度開始から17年経過し、保険料は第1期と現在の第6期では約2倍増になっています。年金生活も厳しく保険料、利用料の負担増に納得できないと市民から怒りの声がありました。平成27年8月に利用料1割負担から2割負担にふえたが、その影響について。

答 2割負担は、要支援・要介護認定者全体の6・4%です。給付費はさほど伸びていません。

問 国は2割負担を押しつけ、その検証等もせず、平成30年8月から3割負担導入を検討とのこと。高齢者の生活と命を脅かすものです。影響と見込みは。

答 平成28年度所得状況試算において、介護保険サービス利用者全体の約3%の人が対象と見込んでいます。

問 保険料を滞納するとサービスが制限され厳しい罰則が科せられています。本来無年金者、低所得者は免除であるべきと考えます。平成28年度における保険料の滞納、未納者への利用制限の状況は。

答 滞納によりサービス利用制限をされている方は、平成28年度末現在数名です。所得段階区分第1段階の方、低所得者等に対し保険料の負担軽減を行っています。

問 介護職等の処遇改善は適切に手当てされる仕組みになっていますか。

答 介護職員の勤続・経験年数等に応じた昇給、資格の取得に応じた昇給などを整備した事業者に対し、介護報酬が加算され、雇用管理・賃金改善が図られる仕組みです。市内全事業所が、取り組んでいる。ただけると報告を受けています。

想を吸収することができました。

文教厚生常任委員会視察

期日：平成29年10月10日及び11日の2日間

視察地及び視察事項：

- (1)新潟県糸魚川市 「子ども一貫教育について」
- (2)Share 金沢（石川県金沢市） 「多世代交流等を取り入れた高齢者・障害者福祉の取り組みについて」

糸魚川市の視察では、0歳から18歳まで切れ目なく「心、体、学力の育成」を目指し、成果が出てきていることを確認できました。

金沢市では、社会福祉法人が運営する「シェア金沢」を視察し、障害を持つ児童入所施設、高齢者向け住宅、放課後の児童受け入れ施設、温泉、レストランなどが一カ所に混在することによる共生の価値を確認できました。

千葉県北総地区市議会正副議長会議員研修会

期日：平成29年10月24日

講師：角谷浩一氏

内容：「政局の行方」

議員研修

議会運営委員会視察

期日：平成29年8月8日及び9日の2日間

視察地及び視察事項：

- (1)東京都多摩市議会 「ユーチューブを活用した議会中継について」
- (2)静岡県湖西市議会 「ユーチューブ配信による議会インターネット中継について」

ユーチューブによる議会インターネット中継について、導入の経緯、導入に際しての経費、配信内容、設備及び配信作業に関する時間、配信効果及び運用上の留意点について、それぞれの市における問題点について研究をしてきました。

総務建設常任委員会視察

期日：平成29年10月17日及び18日の2日間

視察地及び視察事項：

- (1)沖縄県糸満市 「新しい公共交通検討事業について」
- (2)沖縄県豊見城市 「成長力ランキング1位の要因について」

どちらの市も那覇空港隣接という立地にあり、公共交通の充実や通勤圏としての教育と福祉の充実について、独自の成長施策を行なっています。質疑応答により具体的な課題への取り組みや発

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど皆様の御意見をお待ちしております。また、議会報は市議会ホームページでもごらんいただくことができます。

〒286-0292
富里市七栄652-1 富里市議会事務局
TEL：0476-93-6492 FAX：0476-91-3595

富里市議会ホームページ

<http://www.city.tomisato.lg.jp/category/2-3-0-0-0.html>



携帯電話からは左のQRコードからアクセスできます

議会を傍聴しませんか



12月定例会は11月29日(水)から開会予定です。

※議場は市役所本庁舎3階です。

※本会議の様子は市民課ロビー（市役所本庁舎1階）のテレビや日吉台出張所のモニター、インターネット（ライブ・録画）でもごらんいただくことができます。

※本会議の録画映像は、当該本会議の会議録が作成されるまでの間（おおむね開催1週間後から2カ月）、市議会ホームページに掲載しています。

次回定例会の予定

11/29	本会議（議案上程）	12/7	本会議予備日
12/4	本会議（一般質問）	12/11	文教厚生常任委員会
12/5	本会議（一般質問）	12/12	総務建設常任委員会
12/6	本会議（一般質問）	12/19	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決）

日程、内容は予定であり、変更となる場合があります。

詳細な日程は開会1週間前に決定しますので、市ホームページでご確認いただくか、議会事務局に問い合わせください。